

杉戸の今を未来に繋ぐ

**東京2020  
オリンピック聖火リレー  
モニュメント  
除幕式**

**特報**  
2022.7.17  
日曜日

2021年7月6日(火)～8日(木)、新型コロナウイルス感染症が拡大する中、「東京2020オリンピック聖火リレー」が埼玉県内40市町で実施されました。そして、杉戸町・宮代町では7月7日(水)、杉戸町役場(杉戸町)から東武動物公園駅東口(宮代町)までの約1.3kmを、6名のランナーとともに聖火が駆け抜けました。

あれから1年…、杉戸町ではこの記録と記憶をレガシー(後世への遺産)とするため、オリンピック聖火リレールートである県道堤根・杉戸線沿道の「高札場(復元)」「脇(清地1丁目)」に「東京2020オリンピック聖火リレーモニュメント」を設置しました。



▲除幕の瞬間を今かと待つ人々



▲除幕曳綱役の皆さんの手によりモニュメントがお披露目されました。(左から聖火ランナー大橋さん、杉戸町議会須田議長、杉戸町教育委員会伊藤教育長、杉戸町門脇副町長、杉戸町古谷町長、宮代町渋谷副町長、聖火ランナー鈴木さん、杉戸町商工会鈴木会長、杉戸町区長会木村会長、杉戸町消防団金久保団長、杉戸警察署奥富署長)

▲モニュメントを前に再会した杉戸町・宮代町区間聖火ランナーの大橋裕美さん(左)と鈴木楓人さん(右)

杉戸宿の歴史を今に繋ぐ「高札場(復元)」の傍らに、杉戸町の今を未来に繋ぐモニュメントが寄り添う、町の新たなレガシースポットの誕生です。

問合せ 社会教育課  
スポーツ振興担当 内線493

**杉戸町は記憶と記録に遺します**

**LEGACY ①** 聖火リレー当日の聖火ランナーと杉戸の街並みを記録に遺す。

**LEGACY ②** 聖火リレールートとランナー走行区分を記録に遺す。

**LEGACY ③** 聖火リレー当日の各種データを日本語・英語表記で遺す。

**LEGACY ④** 2020年の時勢を伝承すべく、東京2020大会の1年延期を記録に遺す。

2022年7月17日(日)、3年ぶりの開催で賑わう「杉戸夏まつり」会場にて、主催者である古谷町長を始め、杉戸町・宮代町区間を走った聖火ランナーの大橋裕美さん(宮前在住)や鈴木楓人さん(宮代町在住)、聖火リレー当日の運営に携わった関係機関・団体の皆さんが見守る中、除幕式が執り行われ、モニュメントが披露されました。また、会場では聖火リレーを振り返るパネル展示も行われ、1年前の興奮を振り返っていただきました。

6月26日(日)／大島新田調節池クリーン作戦  
ごみをなくそう！大島新田調節池

杉戸町・幸手市コミュニティづくり推進協議会の呼びかけで大島新田調節池クリーン作戦が行われました。初夏の強い日差しの中、約500名の方が集まり、ごみを一掃することができました。



散乱していたゴミを回収し、スッキリきれいになりました。強い日差しの中、皆さまのご協力ありがとうございました。

6月27日(月)／杉戸管内地域防犯推進委員委嘱式・研修会  
地域の安全を見守ります

すぎとピア(大字堤根)にて、令和4年度杉戸管内地域防犯推進委員委嘱式および研修会が開催されました。今年度は、杉戸町・宮代町から、472名の地域防犯推進委員が委嘱されました。



防犯推進委員は、登下校の子どもの見守りや夜間パトロールなど、年間を通じて町や警察と防犯活動に取組み、地域の安全を見守っています。

6月7日(火)～26日(日)／小学生環境ポスター展覧会  
力作が並びました

町内の小学生が「環境に良い活動・行動」「私の好きな杉戸町の自然」をテーマに描いた環境ポスターが66点集まり、生涯学習センターのオープンギャラリーに展示されました。



「杉戸アースデー」特集ページ内に「小学生環境ポスター」応募作品を公開しています。

6月11日(土)／浦和レッズハートフルサッカー教室in東武動物公園  
学びとプレーでワクワクのひと時

東武動物公園(宮代町)にて、「浦和レッズハートフルサッカー教室」が開催されました。当日は、29組54名の児童・保護者が参加し、スポーツを通じた絆づくりの大切さを講演で学んだ後、楽しくサッカー指導を受けました。



教室終了後は、東武動物公園内の遊園地・動物園で有意義な時間を過ごしていました。

風水害に備えよう

6月27日(月)／高野農村センター(大字大島)

高野農村センターにて、聴覚障害者協会による防災訓練が実施されました。当日は、風水害の避難について講座を受けた後、避難時の持ち物の点検などをしました。また、「障がいのある方の防災マニュアル」や「ハザードマップ」を使用し、マイ・タイムラインの作成もしました。参加者からは防災に対する意識の向上につながったとの声がありました。

(広報特派員 渡辺 光子)

健康のために楽しく運動しよう

5月31日(火)／高野農村センター(大字大島)

高野農村センターにて、新婦人ピンポンパンの会が毎週火曜日9時から11時まで活動をしています。健康のために、軽い運動がしたいと発足したそうです。本格的な卓球ではないピンポンをしつつ、合間におしゃべりも楽しんでいるそうです。

(広報特派員 染谷 美由紀)

